

【消防本部】

○令和6年能登半島地震への緊急消防援助隊派遣について○

令和6年1月1日（月）に発生した、令和6年能登半島地震に緊急消防援助隊群馬県大隊として太田市消防本部から高度救助隊1隊、消火隊1隊、救急隊1隊、後方支援隊2隊計5隊を派遣しました。

被災地（七尾市・珠洲市・輪島市など）での活動は、1月1日（月）から1月11日（木）までの11日間。

太田市消防本部より第1次派遣隊から第4次派遣隊として、計20隊68名の隊員が検索救助活動や救急搬送等の活動を行いました。

第1次派遣隊は、2日から4日にかけて、七尾市内にて道路寸断等で立ち往生している車両内の要救助者の確認及び避難誘導。珠洲市内での検索活動を実施。

第2次派遣隊は、5日から6日にかけて、輪島市内にて土砂災害倒壊建物の検索救助活動や救急搬送業務を実施。

第3次派遣隊は、7日から8日にかけて、輪島市内にて検索救助活動を実施。

第4次派遣隊は、9日から10日にかけて、現場待機、撤収作業を実施。

なお、1月10日に群馬県大隊と東京都大隊が交代し、石川県内から引き揚げ災害派遣活動を終了しています。

※派遣車両（5台） タンク車・救助工作車・救急車・燃料補給車・支援車



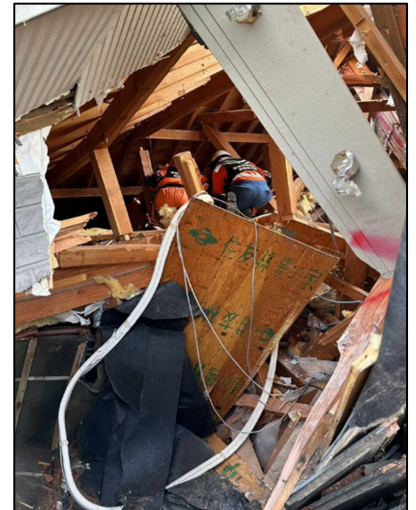
【消防本部】



群馬県大隊 集結の様子

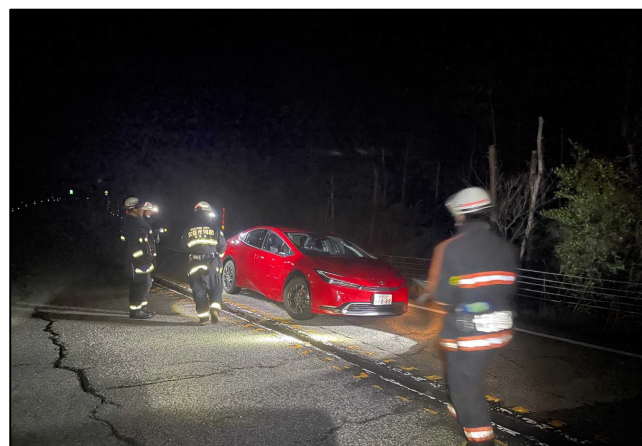


群馬県大隊 活動の様子



現場活動の様子

【消防本部】



現場活動の様子